大正九年十月二十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊 六月五日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話(編輯局專用③三二五〇)(營業局專用③三二三〇)
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

意に介する要なき 廣東爆擊の非難

英國首相の口を藉りて洩らした 廣東市の悲鳴のみ

【東京國通】廣東空襲に對する國民政府のデマ放送はロンドンとワシントンにおいて豫期の如き效果を收めチエンバレン英首相は三日の下院において對日抗議斷行の言明をなし、またウエルズ米國務次官も同日對日非難の聲明を行つた模樣であるが、帝國政府の關する限り右事件に對する態度は去る一日の外務、海軍兩當局談において闡明された次第であつて何國の申入れに對しても同樣趣旨を重ねて懇切に說明するをもつて事足れりとしてゐるやうである、今次の廣東空襲は全く昨年十一月以來反復敢行された空襲と何等異るところなく、單にこれら軍事施設に對する空爆が大規模に繼續されたのみであり、第三國の行はんとする抗議の如きは全くその國際上の根據さへなきものであるが、たゞ斯くの如き抗議聲明が矢繼早に行はれ來る事態につきわが方はつぎの如き見解を下してゐる

一、昨年暮國民政府の首都南京が陷落した前日皇軍に對する理由なきデマ放送が世界を沸騰させこれを口實として某國の對日牽制策が行はれ對支第二段作戰の妨害が極めて巧妙に行はれた事實があつた、これにも拘らず今日徐州がすでに陷落し第二の國都漢口又危ふしの聲を聞く時再び同樣の火の手が第三國にあがつたからとて今さら意とするに當らない

一、全支沿岸の航行遮斷の强行は厦門等の占領、漣雲港の占領によつていよ〳〵一步〳〵南下の姿勢にありとし福州危ふし、汕頭危ふしの聲が南支一帶を蔽ひ、廣東は今や文字通り疑心暗鬼の街と化し去つた、英國が今や廣東にすがつて僅かに國民政府と連絡してゐる事態を見るときチエンバレン英首相の下院に於る極めて思ひ切つたる言明は戰慄の廣東市が英國首相の口を藉りて洩した悲鳴と見ることも出來るのである

更に大爆擊敢行

市內各所に火災起る

【香港四日發國通】四日午前十時半わが海軍航空隊は廣東市上空に飛來して政府機關その他軍事施設に果敢なる大爆擊を行ひ、發電所その他を爆破炎上せしめ廣東市內外は目下各所に炎々たる火災を起してゐる、支那側では苦しまぎれに日本軍が毒瓦斯彈を投下しつゝありとの卑劣極まる虛構の宣傳を行つてゐる

外人の引揚警告

【上海四日發國通】日本軍の漢口攻擊の際に漢口支那要人の家族は目下續々香港に避難しつゝあるが、これに反して事變以來香港方面に避難しつゝあつた漢口在住諸國人、家族婦女の漢口歸來數は近頃增加の傾向にあるため漢口在住外人團委員會は四日各歐字紙に

かゝることは非常に憂慮すべきである、漢口の危機はすこしも遠ざからずむしろ刻々迫りつゝあり、多數の婦女子が退去せねばならぬ場合に思はざる危害を蒙る危險は多大である、殊に其期間が七、八月の酷暑期に亘る虞れが十分にある、仍つて本委員會は在留外人一般にこの警告を發しまた愈よ危險が迫つた場合の混亂を防ぐため、外國人の漢口在住を少しでも制限するやう各自の協力を望むものである

との布告を示し早くも日本軍漢口攻略に對する脫出に備へてゐる

鳳臺攻略部隊 決河の勢で西進

【上海四日發國通】徐州會戰後引續き淮北一帶にわたり殘敵を包圍掃蕩中のわが〇〇部隊は蚌埠、鳳陽方面より渦河淮河を渡り更に進擊の準備中であつたが、いよ〳〵西南方に向け徐州會戰における大勝の餘勢を驅つて進擊を開始した、すなはち〇〇部隊は炎熱と鬪ひつゝ頑强に抵抗する敵を擊破し、四日午前八時廿分懷遠西南方凡そ百キロの鳳臺を完全に陷れ、續いて潰走する敵を南方に追擊中である、また〇〇部隊も三日夕刻鳳陽の西方凡そ百三十キロの壽縣東方地區に肉薄し京漢線南段の要衝信陽方面に向け進擊中である

杞縣攻略部隊 更に西進

【石家莊四日發國通】歸德攻略後隴海線南方地區を西進杞縣を攻略したわが〇〇部隊は更に西進、三日夕既に〇〇南方八里の地點にある要衝〇〇に到達した

決然進擊を開始

【石家莊四日發國通】陳留口を確保し執拗なる敵の逆襲に堅忍自重、その間英氣を養ひ且つ〇〇掩護を了したわが〇〇部隊は、二日行動を開始し頑强に抵抗する所在の敵を蹴散しつゝ既に敵の第一線を突破、確實に地步を蓮得し、一步一步〇〇に近づきつゝありその先鋒は既に〇〇を距る東方〇里に到達した、〇〇を目前にし今や將士の意氣軒昻、〇〇攻略の幕は切つて落されたのである

對伊經濟委員會 使節團と懇談

滯京第三日の伊經濟使節

對伊經濟委員會では經濟折衝に入るに先だち星野委員長以下各委員とイタリー使節團員との懇談會を五日午後零時三十分から國務總理官邸に於て開催した、使節團側コンテイ團長以下十二名を主賓に委員會側よりは星野委員長、田中中銀總裁、富田興銀總裁、片倉中佐、神吉次長、西村經濟部次長、青木金融司長、松田企畫處長、羅司長、龜山處長、五十子司長、秋丸少佐、松島特產中央會專務理事、丁商工公會長、高橋副會長、臨時政府理事官、河野理事官、生松參事官、大村正金支配人等列席し午後零時半より午餐會を開き終つて懇談會に入り先づ星野長官挨拶を兼て經濟實情の概況と委員會の意のある處を說明し續いてコンテイ團長簡單な挨拶を述べて各使節團員と各委員との間に兩國經濟問題に對する質疑應答が取り交され午後四時過ぎ散會した、本日の懇談會は單なる顏合せであり具體的問題に付き何等の瀨踏み的折衝はなかつたがこの懇談會を皮切りに經濟交涉は漸次本筋に入るものと豫想される、なほ夫人、令孃を含む使節團全員は午後七時より田中中銀總裁主催の歡迎晚餐會に臨み滯京第三日の日程を終へる豫定である

駐日支那大使館 十日閉鎖に決定

館員は十一日橫濱發

【東京國通】楊駐日臨時大使は愈よ來る十日大使館を閉鎖し聲明を發して、十一日橫濱出帆のエムプレス・カナダ號で館員一同とゝもに引揚げることになつた

大使館閉鎖事情

【東京國通】去る一月廿日許世英大使が歸國して以來踏み止まつた楊參事官は臨時代理大使として麻布飯倉の大使館に有名無實の日蔭の生活を續けてゐたが、送金も杜絕勝ちでこの間東京に設置された臨時政府の辨事處が孫湜氏を中心に活潑な活動を開始、更に又徐州會戰に引續き在留華僑が一致結束、臨時政府に贊同して楊臨時代理大使に面會大使館をわれ〳〵に渡せと强硬談判をする等、影薄い大使館もこれ以上止まるを得ぬ狀態となつた、よつて楊臨時代理大使は再三蔣介石に對し引揚を懇請した結果、最近に至り漸く引揚許可と共に歸國旅費一萬圓が送附されて來たので、わが國に對手にされず餘喘を續けてゐた大使館を閉鎖歸國することになつたものである

松岡總裁動靜

四日來京した滿鐵總裁松岡洋右氏は五日公館にて關係機關代表者と懇談天氣が恢復すれば六日午前八時會社專用機で北行牡丹江、ヘルビンを視察、七日十一時再度來京一泊、八日奉天にて重役會議を開き同日上京の豫定である

伍堂使節歸國

【橫濱國通】國民使節としてドイツ、イタリー兩國に赴いた伍堂卓雄中將は、四日午後ホノルルから入港の太洋丸で七ヶ月半ぶりに歸朝した

漢口政府重要書類 續々宜昌方面へ

政府要人昆明に避難開始

【上海四日發國通】ニユーヨーク・タイムス特派員はすでに漢口政府の雲南移轉決定を報じ、漢口引揚げ準備の完了も二、三週間以內との觀測を下してゐるが、情報によると、目下山の如き外交部、軍政部の梱包が續々と漢口より宜昌方面に輸送され、又外交部、實業部の要人連は早くも昆明に避難を開始したといはれてゐる、國民政府の漢口遺棄の決意はさなぎだに徐州會戰の敗報とわが連日の空爆に怯へきつた漢口の人心動搖に油を注ぎ、繁華を極めた商店街も漸次店を閉鎖して裕福なる商人は眞慶、或は昆明各方面に逃避した、逃避出來ぬ細民の間には日軍漢口進擊の流言が連日の如く飛び今や漢口は全く不安のどん底に追ひこまれた

地力農業開發の 綜合的對策決定

產業部急速に實現を期す

產業部では農產必需資源の確保を目標とする農業開發計畫の實施に對應して永年の間在來掠奪農法により著しく減退を來した農地生產力の維持增進を圖るため農務司を

中心

として根本的地力更生對策を樹立すべく鋭意調查を進めてゐたが、この程次の如き綜合的根本對策を決定し產業計畫に伴ふ急速な生產力の增進に資することになつた、對策の要領は次の如し

一、在來肥料の改良、人畜排泄物の合理的利用、堆肥ならびに飼料作物の獎勵及び肥料知識の普及等により自給肥料の增產を圖る

二、部落林ならびに採草地の改良獎勵及び家畜の增殖ならびに管理方法の改善等によつて自給肥料の原料を確保する

三、重要肥料の國內增產を圖りその配給を統制し合理的な供給をなす

四、農業立地學的土性調查の施行、施肥の指導獎勵等により施肥の合理化を圖る

五、作物の選定、輪作樣式の調整及び小作樣式の改善等によつて地力の減退を抑制する

六、灌漑、排水による土壤生產力の增進を圖るとゝもに濕地及びアルカリ地不良土の改良を行ふ

七、關係諸機關と密接な關聯の下に愛土精神を鼓吹し土地資源の濫用による地力の低下を防止する

八、地力更生對策實行のため中央及び地方を通じて行政ならびに調查、試驗機關を擴大强化する

結果

滿洲は在來農法によつて永年地力維持を怠つた既耕地の生產力は逐年減退の傾向を示してゐる、今滿洲農產物收穫高豫想調查(昭和六年以前は東三省農產物收穫高豫想調查)の第三次調查によつて二五八七年から二五九七年に至る十二年間に於る下記地方別に生產力の推移狀況を初年度を一〇〇として比較して見ると峯山線地方では大豆五八、高粱六二、粟四九、玉蜀黍六八、水稻六二となり畑作水稻作共に約四割の減收を來し、新京地方では大豆八七、高粱八二、粟八五、玉蜀黍六九、水稻一四八となり畑作に於ては約一割乃至三割の減收、水稻のみは約五割の增收を來し北滿においては畑作は十分でなく水稻作は新京地方と略々同樣な傾向を示してゐるもので南滿地方において特に單位面積當り收量減退の傾向を明かに認め得るのである、收量の變化は種々の原因によるもので氣象要素、社會的要素、雜草の傳搬、病蟲害の發生等を擧げ得るが、就中土壤の理化學的性質の劣變による

影響

は大なるものがある、今英國に於る連作九十ヶ年の小麥肥料試驗成績について見ると無肥料の時は二十五ヶ年間に約三割の減收を來し以後は殆んどその收量を維持し、廐肥連用の時は七〇年間減收の兆候は全く見えず、人造肥料區においては窒素が十分に施されてゐる限り收量は長年月一定に維持されるものである、次に農事改良による農產物增收額を一〇〇とすると日本においては內肥料による增收は八〇品種改良其他によるものは二〇であり、ドイツの例を引用すると內肥料によるもの五〇品種改良によるもの二〇、病蟲害の驅除豫防其他によるもの三〇となり何れも肥料による效果の顯著なことを物語つてゐる、元來土壤の生產力はその有效成分含量、地層の構造、土壤水分ならびに氣象要素等によつて異るが肥料成分について總括的に見ると滿洲においては

窒素

の影響は頗る大で、燐酸これに次ぎ加里の影響は最も少い、今影響最も大である窒素について日本土壤と滿洲土壤とを比較して見ると日本本土平均〇、〇二三%、峯山線沿線平均〇、一〇%、南滿五縣(伊通、双陽、懷德、梨樹、昌圖)平均〇、一八%、濱北線沿線平均〇、三一%を示し概して日本本土と比較して南滿は瘦薄、北滿は肥沃といふことが出來る、滿洲において從來使用せられてゐる肥料は土糞、黃糞乾草灰び豆粕等で就中一般に廣く使用せられてゐるものは土糞である、土糞の成分は著しく異り一定しないが平均成分から見ると風乾物中窒素〇六%、燐酸〇、五%、加里〇、七%の含量を示し肥料としては極めて價値の少いものである、且つその肥效率について見ても硫安の肥效一〇〇に對して土糞の肥效率は二〇內外で上記の如く成分から見ても肥效率から見ても價値が劣り從つて土糞のみでは土壤の生產力を維持することは困難であるから

土糞

その他の在來肥料の改良を要するは勿論速成堆肥の製造を獎勵することは肝要事であるとゝもに將來硫安及び大豆粕の用途は土壤水分含量と作物の收量について見ると畑地の水分含量を調整して土壤容水量の約七〇%に相當せしむると大豆は子實において約五割總收量において約四割增收し小麥は更に顯著な增收を擧げることが出來る

人事往來

着京

▲飯塚議誠氏(三井物產社員)五日來京國都ホテル ▲平田萬一氏(日產社員)四日來京新京ホテル ▲津田秋次郎氏(同)同 ▲大野久治氏(陶器商)同 ▲伊藤久次郎氏(木材商)同 ▲三浦友次郎氏(森田製藥會社員)同向陽ホテル ▲酒井一雄氏(神戸市會議員)同滿蒙ホテル ▲片山喜香氏(大倉製紙社員)同 ▲常德正明氏(會社員)同 ▲田子富彥氏(同)同 ▲野口兵三氏(商業)同 ▲酒井亮吉氏(畫家)同 ▲藤井芳太郎氏(建築業)同 ▲津山鐵外喜氏(官吏)同中央ホテル ▲福田敬之氏(同)同 ▲中井龍太郎氏(大倉商事)同 ▲帆足勇氏(會社員)同名古屋ホテル ▲伊藤三代治氏(同)同 ▲山田茂實氏(城津商會)同國際ホテル ▲池下勝雄氏(會社員)同富士屋旅館 ▲川俣重晴氏(同)同 ▲鹽谷末吉氏(官吏)同大都ホテル ▲江意盛久氏(三菱社員)同 ▲太田晴康氏(同)同 ▲田中釣一氏(官吏)同 ▲齋藤固氏(東滿洲產業株式會社取締役)同 ▲三竿織三郎氏(請負業)同 ▲鶴見富治氏(同)同 ▲寺山寅之助氏(同)同 ▲藤崎貞八氏(電業社員)同 ▲野田義人氏(共同木材社員)同 ▲增田敏雄氏(電氣社員)同 ▲佐々木邦夫氏(會社員)同 ▲名倉一郎氏(三菱商事)同 ▲淵上義雄氏(貿易商)同 ▲鶴田賴次氏(陶器商)同 ▲淺井光治氏(電業社員)同 ▲尾形清氏(電氣材料商)同國都ホテル ▲油井德藏氏(福島商工會議所)同 ▲黑田啓氏(實業)同 ▲細谷雅雄氏(關東高女教諭)同 ▲松井濱子氏(關東高女校長)同

出發

▲高橋是賢氏 四日北京へ ▲小林理一氏 同 ▲山口莊吉氏 同哈爾濱へ ▲酒井一雄氏 同大連へ ▲富田祖氏 同 ▲岡健夫氏 同鞍山へ ▲松井淺市氏 同東京へ ▲笹村貞雄氏 同奉天へ ▲上泉四郎氏 同 ▲仲西三良氏 同東京へ ▲瀬良次郎氏 同哈爾濱へ ▲鈴木萬造氏 同東京へ ▲庄司德四郎氏 同延吉へ ▲吉田寅五郎氏 同東京へ ▲阪本郡造氏 同奉天へ ▲栗栖壯夫氏 同哈爾濱へ ▲菊地一平氏 同 ▲新海悟郎氏 同 ▲牛丸周太郎氏 同大連へ ▲榊原俊義氏 同內地へ ▲保坂臨一氏 同哈爾濱へ ▲山崎龍一氏 同大連へ ▲阿部吟次郎氏 同 ▲加藤季郎氏 同佳木斯へ ▲內海信綴氏 同 ▲竹內良一氏 同 ▲川本五郎氏 同奉天へ ▲岸野牧夫氏 同大連へ ▲乃一角平氏 同 ▲鈴木重雄氏 同東京へ ▲藤崎貞八氏 同大連へ ▲西坂質文氏 同吉林へ ▲中矢勝次郎氏 同奉天へ ▲新田義次氏 同大連へ ▲吉川銑三氏 同乾安へ ▲高木知忠氏 同北安鎭へ ▲川瀬嘗二郎氏 同大連へ ▲久原市次氏 同撫順へ ▲澤田哲三氏 同吉林へ ▲中井龍太郎氏 同奉天へ ▲松尾八百藏氏 同 ▲阿部敏雄氏 同大連へ ▲服部英雄氏 同奉天へ ▲加藤直太郎氏 同 ▲高橋協氏 同 ▲古賀慈泰氏 同 ▲三浦丈夫氏 同 ▲鶴田賴次氏 同 ▲淺井光治氏 同牡丹江へ ▲大貫三郎氏 同大連へ ▲神田勇氏 同 ▲紀乃作益氏 同哈市へ ▲小宮熊男氏 同吉林へ ▲藤野志德氏 同奉天へ ▲中西良吉氏 同大連へ ▲江阪德藏氏 同奉天へ ▲津村安太郎氏 同哈市へ ▲興津時馬氏 同北京へ ▲宇木甫氏 同奉天へ ▲林鶴之氏 同 ▲武方織太氏 同大連へ ▲遊佐誠氏 同嫩江へ ▲石戸谷勵氏 同承德へ ▲辻本文彌氏 同延吉へ ▲金子武一氏 同奉天へ ▲林平州氏 同哈爾濱へ ▲福田周正氏 同溝崗子へ

その日〲

□ 支那大使館の閉鎖、すでに早く相手にされぬ以上、寧ろ遲過ぎた

□ 靑天白日の旗を捲いて、重慶の奥へ、貴陽あたりに持つて歸るか

□ 廣東の悲鳴は抗日支那の最後的關頭の悲鳴だ、南支那海の波頭に消える

□ 農業自力開發といふ、自力そのものは具體的にどうなのか、これは綠の大野に問はう

□ 六月黴雨あり、やむなくスポーツが延びる、但し國營競馬は砂泥ものかはと……

本社主催 全新京軟式庭球大會

惜しや雨のため 七日からに延期 決勝戰は十二日擧行

新京軟式庭球界シーズンの初顔合せとして期待されてゐた本社主催、新京軟式庭球部後援第一回全新京軟式庭球大會は五日午前九時より國都の精鋭四十組の參加を得て緑濃き西廣場小學校コートで華々しく火蓋を切つた、定刻參加選手晴れの入場整列の後會長上田本社代表の挨拶があり次いで木工田審判長より審判注意があり九時半試合は開始された、白線光るコート熱球飛び會場の空氣は一段と白熱化して來たが開會時より曇天であつた天候は遂に雨を見て試合續行不可能となり惜しくも左記四試合終了後中止の止むなきに到つた

第一回戰

工藤、井崎（實業）4—1富永、三輪（興銀）
明、君島（滿鐵）4—1小野、春日（市公署）
加藤、福本（實業）4—0原田、朴（興銀）
松尾、山田（電業）4—2中原、有馬（滿火）

尚試合は審判員協議の結果七日、八日、九日の三日間午後四時半より行ひ、準決勝戰、決勝戰は十二日（日曜日）擧行することとなつた

日滿伊婦人代表の 和やかな交驩

◇……軍人會館の集ひ

國都第一日目の見學を終へたイタリー經濟使節隨行のコンテイ大使夫人以下七名の夫人令孃等は、四日午後七時より日滿軍人會館において開催された滿洲國防婦人會の招宴に出席した、會場入口には滿伊兩國旗を飾り主賓は何れもイブニング・ドレス、たゞ十六歳のラウラ孃のみ白地に桃色の花模樣を散らした可憐な服裝で出席し國婦側は星野新京支部長、張國務總理夫人以下百十名何れも國婦制服を纏ひ定刻會場に參集、まづ洋樂演奏裡に開宴され和氣靄々裡に晩餐は進行、デザートコースに入るや星野支部長起つて「遠路やうこそ」と述べ國防婦人會の本質を説明し、日滿伊三國の婦人は女同志手を握つて共に防共一路を邁進したい旨の挨拶を述べ、ついで伊國婦人側代表コンテイ夫人は外務局の村上道子孃の通譯により謝辭を述べ國婦會の健かな發展を祈るとの答辭あり、最後に日滿伊三國の婦人の健康を祝して午後八時婦人のみの和やかな晩餐會を終了した

伊使節夫人連 市中見學

入京第一夜を宿泊所ヤマトホテルにて明した伊太利經濟使節團隨行の團長コンテイ大使夫人以下七名の夫人、令孃の華やかな一團は四日午前中はホテルにて久方振りに旅の疲れを癒め、午後二時、ホテルにて落合つた張國務總理夫人星野總務長官夫人以下七名の接待委員等と連れ立つて賑やかな笑ひ聲を振り撒きつゝ滿伊國旗で飾られた車を連ねて宿泊所を出發午後二時十分國都の鎭護新京神社に到着、植村神職の案内で社前に進んだが、折柄行はれてゐた神前結婚の一組を見て、紅一點の令孃ラウラさんは「まあ美しい日本の花嫁さん」と嘆聲を洩らした、神職の修祓を受けた一行は敬虔な面持ちで參拜を終り、同二時二十五分護國の英靈眠る忠靈塔に至り參道におり立つと、境内で遊んでゐた三、四人の少年が一齊に一行に向つて萬歳と双手を擧げて歡迎を表した、コンテイ夫人は嬉し氣に笑ひながら傍の星野夫人を顧み「可愛らしいですね」と囁き兩手を擧げて之に應へると一行はドッと笑み崩れた、かくて塔前に進みコンテイ夫人より靈前に豪華な花輪を捧げ默禱しばし參拜を終り同二時四十分、市公署を訪問、こゝで午前中に別れたコンテイ團長以下の夫君組と合流し、市長室にて于市長關屋副市長などから國都建設事情を聽取終へて屋上に至り建設途上の國都の躍進振りを一望の裡に見晴し、上機嫌でしきりにカメラを操り、三時四十分一行二十二名勢揃ひして協和會に到着、滿映の文化映畫「躍進國都」を觀覽し建國前と建國後の國都の實情を目りあたり見て、其の躍進振りに驚嘆、最後に新京交通會社御自慢のユンケル會社製のモダンな遊覽バスに便乘して南嶺を振り出しに風薫る國都を一巡、午後五時ホテルに引揚げた、婦人組の團長格コンテイ夫人は日本式、滿洲式、歐洲式を混ぜ合せた最新式の建築物を興味深く拜見しました と市中見學の所感の一端を洩らした

伊使節歡迎晩餐會 主客挨拶交換

兩國間の親善萬歳を叫ぶ

四日夜ヤマトホテルに開催された張國務總理のイタリー經濟使節團招宴における主客の挨拶左の通りである

△張國務總理の挨拶

コンテイ團長閣下並に團員各位

今回貴經濟使節團の御來滿を迎へることを得ましたのは我々の最も光榮とする次第であります、殊に貴經濟使節團におかれましては滿伊修好條約及通商協定並に日滿伊貿易協定締結の具體的御使命を帶びて居られるのでありますが我々は日滿伊間の親睦關係の增進及經濟的協力實現の爲右條約の速なる成立に凡ゆる努力を惜しまないものであります之と同時に閣下並に貴團員各位におかれましても此の機會を利用して我國朝野各方面と交膝せられ隔意なき意見の交換を行はれ充分我國の經濟的事情を諒解せられ以て貴國兩國の提携のため御盡力あらんことを希望致します

△コンテイ伊使節團長答辭

國務總理大臣閣下の親愛なる御言葉並に私共使節一行に對して與へられました熱誠なる歡迎に對して心から感謝の意を表したいと存じます

イタリーは滿洲國を列國に率先して承認し若き帝國滿洲國の基礎大いに固まり其の益々繁榮する事に對し好意と信頼の情を示したので御座います イタリーと滿洲國は同じ政治的理想を有しボルシエヴイズムの野蠻行爲に對し文明を擁護する爲に相共に闘つてゐるのであります此の政治的理想は現今の國家生活に於て重要なる經濟關係によつて强化されねばなりません、イタリー經濟使節の目的は兩國相互の利益の爲に此の經濟關係を圓滑にし發展せしむるにあります

現在交渉中の修好通商條約及び通商航海協定は相互信頼の精神の下に近く歸結せられるものと思ひますが之に依り兩國の經濟關係は一層强化せられることゝ確信してゐます

日本、滿洲國及びイタリーの三國間に締結せられんとする協定は三國間の貿易を大いに增進するものと考へます其の上個人的に又は會社の代表として凡ゆる經濟界を代表して居る使節團中の專門家は相互援助の可能性を協同研究する爲貴國の專門家と相接觸致します

閣下私は貴國に於て受けました歡迎に對して深く感動致しました、此の歡迎に對する衷心よりの感謝の意を表すると共に此處に杯を擧げ閣下の健康並に滿洲帝國の發展を祈りたいと存じます

先進日本を凌駕する 滿洲民間航空界

練習機も增加落下傘塔も設置

航空滿洲の建設に振ひ起つた滿洲飛行協會の躍進は目覺ましく未來の空の荒鷲を胸に描ける

若人 の數は新京、奉天、大連、哈爾濱各支部等數百名に上り中には女性の雄々しき姿も交へてその意氣衝天の勢ひを見せてゐる、就中國都新京支部は飛行機操縱、グライダーを合して百餘名の會員が連日南飛行場で猛練習をつづけてゐるが、事變が反映してその進境著しく四月一日より練習を開始した飛行機操縱會員は、既に單獨飛行にて悠々國都上空を飛翔するまでに上達し教官も微笑してゐる、支部ではこの旺盛なる航空熱を更に高揚するため淨月潭附近に工費五萬餘圓を投じて落下傘塔を建設することに決定、今秋迄に竣功すべく着々準備を整へてゐる

一方飛行機も現在のユングマン練習機一台では充分の練習不可能なるところよりブスモス一台を增加すべく目下工作を進めてゐる、かくの如く滿洲飛行協會は設立僅か三年にして先進日本飛行協會をはるかに凌駕せんとする現況にあるが所期の目的達成にはなほ

幾多 の難關あり此の際在滿各機關の熱援が望まれてゐる

新京音樂協會

十八日第二回演奏會

新京音樂協會第二回發表演奏會は來る十八日（土曜日）午後七時より西廣場滿鐵社員俱樂部で開催されることとなつてゐるが、會員券五十錢でダイヤ街梅ヶ枝町山葉洋行及西廣場滿鐵社員俱樂部で前賣してゐる、プログラムは

一、管絃樂序曲「イフイゲニヤ・イン・アウリス」グルック作曲
二、混聲合唱
（イ）春の息吹
（ロ）アヴェ・マリヤ
（ハ）結婚を祝ふ歌
三、ピヤノ協奏曲
イ、長調……モーツアルト作曲
——休憩——
四、管絃樂交響曲第六番ト長調（驚愕）……ハイドン作曲
五、管絃樂附混聲合唱「流浪の民」……シューマン作曲

等豐富な内容を盛つて居り音樂協會では既にこの日に備へて猛練習を開始してゐる、指揮は大塚淳氏、ピアノ獨奏は和泉初音さんであるが一般市民は出來るだけ多く來聽されて成長途上にある音樂協會を大いに鞭撻されんことを希望してゐる

長期戰への體勢 特務科長會議

來る十六日から治安部で

警務司では長期戰への對策及び對ソ關係の特務警察の擴充整備のため本月十六日より三日間に亘つて全滿特務科長會議を開くことゝなつた、今次の會議では

一、出版物の檢閲取締の强化に關する件
二、入滿外國人の取締に關する事項
三、國内思想對策に關する事項

等を中心に中央の方針を指示し地方の情況を聽取する筈である

投資々金借入許可

【香港四日發國通】漢口銀行會議に於て討議決定された重要問題の一として左の件が明かとなつた

財政部は全國金融機關に對し政府所屬中央、中國、交通、農工の四銀行より一元法幣及び十錢と二十錢と五十錢の補助紙幣の借入れを許可してこれを以て農鑛工三企業に自由投資せしめる政府は右借入れに對し利息を免除するも二年の免期後さらに繼續せんとする場合は百分の二十の法幣、百分の三十の公債その他株券、財產、貨物を抵當として借入れを繼續し得る、この種便法は戰時生產事業の發展新事業資本の增加を目的とするものである

傷病兵凱旋

新京陸軍病院で療養中であつた白衣の勇士六十九名は五日午後三時四十分新京驛發列車で歸軍、國婦會員外多數市民の熱誠溢れる見送りを受けて出發南下一路内地原隊へ歸還した、又哈爾濱陸軍病院よりの三十九名は新京驛着午後四時二十分、發同四十分列車で通過南下したが同じく驛頭には多數市民の送迎があつた

米、加女教員團 滿洲國視察日程

アメリカ及びカナダのハイスクール女教員一行卅名は日本國際觀光局の招聘により來る七月四日及び六日の二回に分れて横濱に入港、非常時下の日本各地を視察することゝなつたが、一行は日本訪問を終へた後躍進滿洲國の眞の姿を認識するため左記日程により各地を視察の豫定である

七月廿八日 午前零時四十分來奉市内見學
七月廿九日 撫順往復後午後四時卅分奉天發はとで午後八時四十五分新京着
七月三十日 滿洲國政府訪問及び市内見學
七月卅一日 午後二時十分新京發あじあで大連へ
八月一日 大連及び旅順見學
八月二日 大連出帆横濱へ

相撲選手權大會 双葉山又も連覇

【東京國通】第八回大日本相撲選手權試合は四日午後一時から國技館に於て擧行され第一部の準決勝は名寄岩が前田山を、富士ヶ嶽が鯱昇を破り決勝は名寄岩が勝つて選手權保持者双葉山に挑戰し、その結果双葉山は左の成績で二勝し覇權を握つた

双葉山 よりきり 名寄岩
双葉山 よりきり 名寄岩

野球日程變更

五日の新京野球聯盟リーグ戰は降雨の爲中止して左記の如く日程を變更した、開戰は何れも午後五時

六日 電業對滿洲國、七日 電々對新京俱、八日 電業對滿洲國決勝戰、九日 電々對新京俱決勝戰

邦人青年の 腐爛死體

南嶺國立運動場附近で發見

五日午前八時頃新京郊外南嶺國立綜合運動場西方の草原に年齡三十才位の協和會服を着た邦人の腐爛死體あるを通行人が發見届出に依り所轄四道街署並に本廳搜査股、中央通署司法係員が現場に急行檢視をしたが名刺用の洋紙に萬年筆で認めた遺書のほか所持品なく身許全く不明である、死後二週間余を經過したらしく腐爛甚だしく死因判明せぬが遺書より見て女性問題に絡む覺悟の服毒自殺と推定されてゐる

遺書 許して呉れお前を不幸におとし入れた俺は何と云ふ馬鹿者だらう、死んでも死にきれない俺の氣持も判つて貰ひ度い然し彼や俺の身體の置き處がない兄にそむき友人をあざむいた俺の行くべき當然の處罰だ意志の弱い馬鹿者の俺の事等きつぱりと諦めて身體を大切に力強く生きて呉れ、孤峯 SS君今更ながら君の友情には感謝の言葉もない、KAの爲にも自分のためにも新しい生活に這入らうとしたが今更どうにもいたしかたない君にも色々と厄介になつた何卒よろしくKAには實際迷惑をかけた會つたら慰めてやつてくれ相手はとても純情家で涙もろい奴だ なほ心あたりの人は四道街署に通知願ひ度いと

あす（六日）

▲乳幼兒愛護週間第六日 ▲野球リーグ戰、午後五時、西公園球場

今晩の主なる放送

▲七・三〇特別講演「傷兵保護事業に就て」（東京）本庄大將 ▲八・〇〇吹奏樂（東京）陸軍戸山學校軍樂隊 ▲八・三〇童謠組曲「子供の詩集」（大阪）大阪放送合唱團 ▲八・五〇ラヂオヴアラエテイ「武者人形博覽會」（東京）德川夢聲外

長唄で上演される 京鹿子娘道成寺

文樂座人形芝居の一つ

[illegible]的人氣のうちに待望されつゝある文樂の人形芝居はいよ〳〵來る七日と八日、西廣場滿鐵社員倶樂部で開演する四番目に上演する長唄京鹿子娘道成寺の人形は白拍子花子を紋十郎、所化を玉幸と文作が使ひ、長唄は杵屋宇太藏、同滿三郎、同宇之輔、坂田仙一郎、三味線は杵屋勝正治、同勝芳郎、同勝喜郎、同勝金治、鳴物は笛梅屋竹藏、小鼓梅屋福佐久と同一太郎、大鼓梅屋勝正次、大鼓梅屋勝松がつとめる（寫眞は道成寺）

合同歌舞伎 幹尾と巖笑 再び來演す

去る五月中旬公會堂で二日間開演滿都の人氣をあつめた東西合同大歌舞伎嵐巖笑、中村幹尾の大一座は目下奥地を巡業中であるが歌舞伎愛好家の慫慂により二十日ごろ再び新京へ來演することに決定した歌舞伎劇宣傳普及のため入場料は破格の低廉で御目見得するさうである

日活京都作品「巨猫傳」

新興京都が連續發表して好評を博してゐる怪猫物の向ふを張つて、新興、鈴木澄子の猫に對抗して之は瀨川路三郎がかの有名な「佐賀の猫騷動」の映畫化、脚本は高台寺三郎、監督は「一心太助」の菅沼完二、カメラは井上武次

―梗概― 佐賀、松平肥前守の世繼ぎを嫉んだ梅の方が、奸臣小森半太夫と國丸君暗殺を企てゝゐることを知つた櫻の方は、忠臣伊藤惣之助に若君を託し己は愛猫「たま」に我が血を吸はせて呪ひの言葉を殘して自害する、一年過ぎた御櫻の宴から『たま』の妖力が現れ、所謂佐賀の猫騷動となり、小森半太夫の母親を噛み殺し、之に化けた「たま」の活躍が始まり惡人輩を盡く噛み殺し復讐を遂げるが伊藤惣之助の訓戒に永遠に昇天今は健康を取り戻した國丸君が目出度く松平家の世繼となつた（三日より新京キネマ上映）

「エキストラの少女」始まる

今年度の映畫界に巨大な足跡を殘した「オーケストラの少女」の向ふを張つてか、新興東京が今賣出しの人氣娘エクボのボッボちやん美鳩まりを主演に製作する中田龍雄のオリヂナル物「エキストラの少女」は、愈よ七月の大作として「からゆき軍歌」を完成した三枝信太郎監督が方面を轉換する颯爽たるメガホンを以て撮影に着手する事に決定、美鳩まりの「少女」の外、撥剌どころを揃へて新鮮なキャスト編成を終つた、これは一介のエキストラの少女が輝くスタアとなるまでの感激に滿ちた爆笑感激悲喜劇で、スタヂオ生活描寫のためキャストのメンバーの外、[illegible]逢初夢子、瀬山くみ子、古川登美、淡島みどり、河津清三郎、藤井貢、立松晃、井上清、新田實等既成、新スタアの第一線級がズラリと「他の出演」そして華やかな色彩を添へることゝなつた

◁風車▷

新たに東寶監督となつた岸松雄の處女作、ムーラン・ルージュ專屬、滿洲育ちの明日待子をエクランに愉しむべき一作である、小[illegible]房の原作により、東海道を參勤交替の旅にある武士と旅の藝人との淡い交渉を描く、やがて離れ去る武士の手には旅藝人が落して行つた風車がある…黒川彌太郎、大川平八郎、鳥羽陽之助等が共演、近く帝都キネマで封切られる（寫眞は明日待子）

サボテン

ミス東洋の麗人間に昨今急に競馬熱が蔓延して競馬ごとにわれもわれもと競馬場に押しかけ出勤時間も忘れ勝と言ふ熱狂ぶり、何がさうさせたか色々探つて見たところ▼第二次の去る競馬に於てちやつかり屋の歌路姐さんが一圓ボンと張り込んだとたんにボロリ五百圓餘が當選、姐さんは當つた、當つたとあられもなくそこらあたりを飛び廻つたのである▼後で連中曰く『歌路さん五百圓當つたのよ、とても嬉しかつたらしいの、誰れでも嬉しいわ、でも氣が狂はなかつて何よりだつたわ』と言ふやうなわけで競馬熱は高調の一路を辿りつゝあるのである、その後當つたニュースは聞かないのである

「半處女」を見て

三宅邦子の唯一の功績は、あのゝつぺりして生硬だつた使驅にあつたやうだ、して半處女とはそれでいゝか、もつとエロティシズムあるべきではないのかとことだつたマチエッコスロヴァキアの映畫「[illegible]」、はじめと終りに變な書の文句みたいな說敎みたいな躍が聞える、あんたもいゝ方がいゝ、チエッコの文明的遅れを語つてゐるやうだつた（耶麿）

九星

六月六日 月曜 己巳 先勝 建 危宿 舊五月九日
東京・本郷・神遊館

● 一白の人　中途にして挫けざる樣に注意して進むべし　庚と辛と亥が吉
● 二黑の人　手違に心を惱ますことあり人の誘ひは注意　丁と壬と艮が吉
● 三碧の人　運氣動もすれば逆轉せんとす商事尤も注意　坤と申と亥が吉
● 四綠の人　期待が裏切られ易き日進退共に注意すべし　甲と坤と申が吉
● 五黄の人　大石道路を塞げば廻りて通れ退は一日の損　乙と辛と壬が吉
● 六白の人　小口舌ありとも辛抱すれば勞苦を脫すべし　甲と丙と庚が吉
● 七赤の人　鈍重の氣運に充たさるゝ日何事も進むは凶　乙と丁と辛が吉
● 八白の人　變化の甚しき日物事油斷すれば急轉直下す　丙と壬と艮が吉
● 九紫の人　陣容を整へ自ら進んで進む時は意外の効あり　巳と丁と庚が吉

戰時小說

敵前銃後

（三十七）

（無斷轉載上演禁）

山岡弘
木原芳樹畫

壯烈散華（七）

『おゝ、立派な決心だ、奥さん、貴女にそれだけの決心がついたのは、やつぱり日本人だからだ、日本の婦人だからだ、これだから日本は戰爭に勝てるのだ、日本は世界に進展することが出來るのです。私は嬉しくて涙がこぼれる』

感激性に富んでゐる汐見が靜子の手を取らぬばかりにして、鼻をつまらせる。

『イ、エ、そんなに仰有つちやア困ります、さうは決心しましたが、きつと大きな働きをするつもりでは居りますが女のことです、いつ何處で殺されて了つて、何んのお役に立たない犬死にゝなるかも知れませんが、それでも私は悔やみません、たとへ犬死にを致すやうな結果に終りますまでも、私は此儘で生きてゐるよりはましだと存じます。汐見さん、何うぞ私の身體が、お國の爲めにお役に立ちますやうにと、貴方、祈つてゐて下さいませ！』

さう云つて、靜子は初めて自分が生殘つたことを喜ぶやうに、眼を輝かせて、前途の希望に燃え立つ心を、その緊張した態度に見せるのだつた。

これが、良人を失ひ、愛兒二人を失つて、悲哀の極、全く感情といふものを忘れ去つた、精神喪失者のやうになつてゐた靜子その人であらうとは思へぬ程の變りやうである。

彼女は、杉浦幹事から通州慘劇の話しを聞いてゐる中に自分以外の遭難者の實際が解り、そして良人を初め警官一同の壯烈な戰死の狀況を知ることの出來た時、急にその精神に大きな衝擊を受けて、彼女は悲哀から憤激へ、憤激から奮起へと、忽ちその心が張り切つて、遂ひに最後の大決心がつくに至つたのだ。

深くゝゝ、靜子の氣落した樣子に同情してゐただけに、汐見はその決心が嬉しくてならない。

『イヤ、大丈夫貴女は成功する。お國の爲めにきつと大きな功をたてることが出來るに違ひありません。犬死になんかするもんですか。是非さうぞ、お國の爲めに、さうしてあの暴虐な支那人に怨みを返す爲めに、遣つて下さい！』

汐見は頻りに靜子を勵ますのだつたが

『それだのに、私は、あゝ私は、何にも出來ない、お國の爲めに盡すことが何にも出來ない、彼奴らに日本人の怨みを返すことが出來ない、斯うなると男の方が却つて駄目だ！』

フッと吐息して、急に默つて了つたが、暫くすると

『だが、私も考へる、男一匹だ、私も考へなけりやアならない！』

斯う云つて、汐見加壽夫はベットの上から天井をじつと視つめるのだつた。

それから數日が過ぎた。

牛田靜子は別段大した負傷がある譯ではなかつたので、精神と肉體との疲勞がすつかり回復すると、もう同仁病院に收容されてゐる必要はなくなつた。

そこで、汐見加壽夫が友人の居留民會幹事杉浦讓次に頼んで貰つて、靜子をその手に引取つて貰つた。

斯うして靜子は、自由に活躍の出來る身となつたのである。

『サア、私はこれから、思ふ存分お國の爲めに働かなけりやアならない、いつ死んでもいゝ身體だもの！』

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅…
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三三二五 營業局專用③三三〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

來る七月七日を事變一周年記念

全國的に數々の行事擧行

【東京國通】四日午後首相官邸に開催された定例次官會議の席上、支那事變勃發一周年も間近に迫つたので銃後の熱誠と堅忍持久の精神を增進すると共に戰歿將兵の英靈に感謝し戰線將兵の勞苦を偲ぼうと言ふ趣旨の下に一周年當日の七月七日には全國に亘つて次ぎの如き方法で物心兩方面の總動員体勢を具現することに決定した、即ち當日は戰歿將兵の靈を追悼し將兵の武運長久を祈願するため正午を期して全國民は各々一分間の默禱を捧げ市町村その他各團體等は招魂祀、陸海軍墓地等で式典を擧行、又全國民に質實剛健、勤倹力行を主眼として衣食住萬般にこれを實施し市町村その他各種團體協力の下に一菜主義、一戸一品獻納、各種勤勞奉仕等を行ひ今後この種國民運動の確立を期し全國各地に講演會を開催する等種々の方法で擧國一致時艱克服に邁進する事になつてゐる

開封陷落目睫

挾擊軍城壁に猛砲火

【北京五日發國通】二日午前一時一齊に進擊を開始した〇〇部隊は、隴海線沿ひに開封を目がけて潮の如く殺到、頑強なる敵の抵抗を排除して四日夕刻にはその先頭部隊は早くも開封城外に近迫、城壁目がけて猛烈なる十字砲火を浴せつゝあり、また三日杞縣を完全に占領した〇〇部隊は驚くべき機動力を發揮し、四日には開封南方〇〇、〇〇の軍事上極めて重要なる地點を占據更に進擊中である、開封には尙相當の敵兵が蟠居頑強に抵抗を試みてゐるが既にわが包圍下に陷つた敵の士氣は全く振はず、一部は西方に向つて退却を開始してゐるのでその完全占領は近きものと見られ、〇〇部隊の奮戰振りは鬼神を泣かしめるものがある

皇軍の意氣軒昂

【石家莊五日發國通】隴海線南側地區を西進する友軍と呼應して陳留口より突如攻勢に出たわが〇〇部隊は、隴海線に沿ひ西進、隨所に抵抗しつゝある敵を追つて四日夕刻既に開封を去る東方四里の地點に肉薄した、開封を目前にして全軍の意氣正に軒昂今や開封を呑むの概がある

督戰に狂奔 逃亡兵取締辦法制定

【香港五日發國通】打續く敗戰に士氣全く沮喪した支那軍は、逃亡者相踵ぎ支那軍當局は督戰組織の整備に狂奔してゐるが、最近軍事委員會は左の如き逃亡兵取締辦法を制定しこれを各省政府及び地方軍事機關に通達、その勵行を嚴命して來た

一、各省、市、縣の國民黨部及び行政、軍警機關は逃亡兵取締のため共同して偵察隊を組織し、交通の要衝に配備し嚴重取締を勵行すべし、又必要に應じ戸口調査をなし得

一、現役軍人の鄕里に歸還するものは所屬部隊の證明書を要しこれを保甲長に提出せしむべし

一、前記各機關にして取締を怠りたる時は處分す

米、佛から招聘 軍事顧問

【上海五日發國通】漢口よりの外人側消息によれば、ドイツ人軍事顧問引揚問題の決定以來、各國の顧問割込運動は相等熾烈に行はれてゐるが、特に國民政府は最近米國、フランス兩國よりの提示を接受し兩國から顧問を招聘するに決したといはれる

〇〇に向ひ猛進中の皇軍

市民に告ぐ！

三週間內に避難せよ

國府漢口逃出し準備

【ニューヨーク四日發國通】日本軍の猛攻の前に漢口市內は混亂の極に達してゐるが、四日ニューヨークに達した漢口U・P電によれば、國民政府當局は西部隴海線に於る戰局が愈よ支那軍に不利に展開するに從ひ早くも漢口撤收を決意したもの如く、國民政府高官は四日U・P記者に對し次の如く語つた

政府は今後三週間以內に二十萬の市民を市內から避難させることになつた、避難民は數種類に分け、先づ婦女子、傷病兵等が政府の命令通りに避難し始めてゐる

日本軍が歸德、開封方面の進擊に成功してゐるのは事實で、同方面の支那軍は重大脅威を受けつゝある

【上海五日發國通】漢口來電によれば、國民政府當局は漢口の守備愈よ危殆に瀕せるを知り最近三週間以內に市民廿萬をそれ〴〵の鄕里及び田舍に避難せしむることゝなり既にその實行に移つてゐる、右の理由として廣東、鄭州と同樣日本空軍の爆擊による市民の被害を避けしめるためと稱してゐるが、事實は政府の逃げ出しの下準備と見られ市中には流言渦を卷いて恐慌を來してゐる

胡總指揮の豪語空し

戰史空前の戰果

隴海線一帶掃蕩迫る

【[illegible]五日發國通】徐州會戰にもろくも敗れ去つた支那軍は、隴海線開封、鄭州を第二の徐州たらしめんとして蔣介石直系の領袖胡宗南が廿萬の大軍を率ゐて死守せんと氣勢をあげたが、徐州の敗戰は全く彼等の意氣を沮喪せしめ加ふるにわが各部隊が破竹の勢で隴海線を西進するを防ぎ止める方法もなく、秋風落莫の支那軍は最初の豪語にも似合ず徐州陷落後僅半月にして既に開封、鄭州放棄も又已むなき運命に逢着するに至つた、即ち四日午前わが西進部隊が開封包圍陣を進めるに先だち早くも退却を開始し守備には今や山東軍の一部を殘すのみとなつた、かくて開封の陷落は今明日中に迫つたが、續く鄭州も到底我軍の猛攻に耐へる意氣なく既に一部京漢線によつて東方に退却の氣配を示してこれ又皇軍の行くところ鎧袖一觸落日の運命迫るものがある、胡宗南防備總司令はこの退却を以て開封、鄭州は日本軍を防ぐには無理な陣地であるからさらに一層奥地に日本軍を誘ひ入れ一擧にこれと決戰せんと强がりを云つてゐると傳へられるが、蔣介石政權沒落の悲運は喰ひ止めるに由なく隴海線一帶をかくの如く短期間に掃蕩した皇軍の武勳は世界戰史に比類なきものと云ふべきである

黨首獨領へ

【プラハ四日發國通】ズデーテン地方アッシュに滯在中のズデーテン・ドイツ黨々首ヘンライン氏は、四日夜突如自動車でアッシュを出發ドイツ領に入つた、ヘンライン氏の行先は不明だが、ベルリンに赴いてドイツ政府當局とズデーテン問題について打合を遂げるか、又は直接ベルヒテスガーデンの山莊にヒトラー總統を訪ねるのではないかと云はれる、ヘンライン氏の旅行によりホッヂ首相との會談再開は當分望み薄となつた

大動搖の支那軍

指揮命令全く混亂

【石家莊五日發國通】開封の敵は東正面隴海線上に精鋭〇〇部隊の攻擊を受け、西南方〇〇部隊の奇襲作戰に全く虛をつかれて大動搖を來してゐるが、無慮廿萬に垂んとする大軍の指揮命令が徹底せず、ために各部隊各々獨自の行動をとり一部は早くも鄭州に遁走し始めた、全軍には一貫せる方針なくして全く烏合の衆に等しく、わが精鋭の前に一溜りもなく潰滅して徐州會戰の二の舞を演ずるものと見られ、開封陷落はこゝ數日を出でぬものと見られるに至つた

杞縣攻略の大激戰

敵屍二千を突破

【北京五日發國通】隴海線南側の敗敵を急追したわが〇〇部隊は、三日開封東南の要衝杞縣を占領した、同地には約二萬の敵大軍が頑强に既設陣地に據つて抵抗したのであるが、わが勇猛なる軍は杞縣を中心として東方地區にゐる正面の敵を攻擊敵に大打擊を與へて占領したもので、四日迄に判明せる狀況は左の通りである

敵遺棄死體三千、鹵獲品戰車砲二、チェコ機關銃十五、小銃二百五十、彈藥多數

陳獨秀等復歸

【香港四日發國通】重慶來電によれば、四日の國民黨中央監察委員會で陳獨秀、周恩來、毛澤東、楊建平、郭沫若、陳友仁等の黨籍復歸二十六人を決定した

全市要塞化の廣東

海軍徹底的に爆擊

【上海五日發國通】艦隊報道部五日午前十一時發表

昨四日海軍航空隊は廣東方面において左の攻擊をなせり

一、廣東市における軍事施設を攻擊に向へる部隊は熾烈なる防禦砲火を冒し、極めて正確なる爆擊により省黨部の重要建物を爆破炎上せしめ、無電局をも爆破炎燒せしめたり、又保安總隊本部及び公安局を爆擊これを徹底的に爆破せり

二、一部々隊は黃沙驛施設及び線路數ケ所を爆破せり、廣東市內には重要軍事施設多數存在し、航空機に對する高角度砲、機銃陣地は市內外到るところに散在し全市要塞化せるの觀あり

三、廣九鐵路石龍、常平等の要衝を爆擊せる部隊は線路數ケ所を爆破切斷又は埋沒せしめたり

麗水飛行場爆擊

—艦隊報道部發表—

【上海五日發國通】艦隊報道部午後四時發表 柴田、森、田中空曹長等の率ゐる部隊は山西省玉山、麗水飛行場を爆擊、滑走路格納庫等に爆彈の雨を降らせ甚大なる損害を與へたり

海南島北方で

武裝戎克八隻擊破

【上海五日發國通】艦隊報道部午後四時發表 四日海南島北方海面において交通遮斷に從事せる帝國海軍艦艇に砲および小銃をもつて武裝せる八隻の大型戎克抵抗し來りたるをもつてこれを擊破せり

德川家達公

十一日ロンドンへ

【バンクーバー四日發國通】今夏ロンドンに開かれる萬國赤十字社總會に出席のため曩にアメリカ經由ヨーロッパ訪問の途に就いた德川家達公はカナダ太平洋鐵道の列車內にて發病、目下同地病院で療養中で病狀は大したこともなく數日中に恢復する模樣であるが、德川公はこのため豫定を變更し來る十一日モントリオール出帆の汽船でロンドンに向ふことになつた

黨大會は來る廿日擧行

政友總務會

【東京國通】政友會の總裁決定に對する總務會は五日午前三緣亭で開會、討議の結果

一、黨則を改正して總裁の任期は四ケ年に改めること

一、總裁公選に關する黨大會は六月廿日政友會本部に於て開會すること

の二件を正式に決定した

新陸相 靖國神社に參拜

【東京國通】大臣に就任して初の日曜を九段偕行社に迎へた板垣陸相は、午前八時山本中佐を從へ靖國神社に參拜、護國の英靈に深く長き默禱を捧げ、次で八時廿五分には明治神宮に參拜恭しく親任奉告を行つた後多摩御陵に參拜した

日本空輸會社中心に

民間航空大擴充

【東京國通】遞信省では長期作戰に對應すべくさきに改組擴充を行つた日本航空輸送會社を中心として本邦民間航空の飛躍的發展計畫を樹立遂行せしむることゝなり、目下之に要する明年度以降繼續豫算その他諸般の準備を進めつゝあるが、右航空擴充案の大綱は大陸航空、海洋航空の大根幹とし、これに國內飛行場の改良擴張を行はんとするもので

一、日本空輸の資本を近く五千萬圓乃至一億圓に增資せしめ、その機構を擴張して大陸航空部、海洋航空部および國內航空部の三部局を設置せしむ

一、大陸航空部は本邦滿支兩國および滿洲、支那國內航空路の開拓整備ならびにその他國際航空路の開拓に當る

一、海洋航空部は本邦南北兩アメリカ間、本邦南洋委任統治群島間、本邦比島および蘭領印度間の航空路開拓に當る

一、國內航空部は本邦國內定期航空の回數增加、北海道巡回航空路、千島、樺太航空線の開拓等に當る

以上の如くして內外航空路の一大擴張を行ふ計畫であるがこれと共に中央航空研究所の設置により航空技術の向上を圖り、また七月一日より航空機製造事業法を施行して航空工業の水準向上と生產能力擴充を圖り平戰兩時に備へる民間航空陣の完璧を期する方針である

呂產業部大臣 昨夕歸京

日滿實業協會出席後引續き朝鮮各地を視察中であつた呂產業部大臣は五日午後九時卅五分着列車で羅津より歸京

農村窮乏を訴へ

銀行家の助力を懇請

國府全國銀行家大會終る

【上海五日發國通】漢口來電によれば、全國銀行家會議は三日閉會したが、閉會に際し行政院長兼財政部長孔祥熙は再び起つて國民政府戰時經濟の全般的報告及びその批判を行ひ、特に支那農村の窮乏をあますさず說いてこれが救援を全國銀行家に訴へた、孔の演說要旨左の通り

顯著 交戰地區においては戰火の近づくにつれ預金引出しが顯著に行はれたが四川、湖南等の奥地諸省に於ては銀行預金は相當增加した、更にまた多數銀行は支那軍の退却に伴ひ事務所を閉鎖し、また若干のものは戰爭勃發以來既にその門戶を閉鎖してしまつたが、事業不振のため營業停止を餘儀なくされた地方諸銀行も預金の支拂は完全にこれを履行することが出來た、更にまた注目すべき現象は戰爭開始以來奥地において法幣の需要が引續き旺盛なる事であつて戰火に脅かされた地帶から四川、湖南、雲南および廣東諸省への送金は著しく增加してゐる、しかし乍ら一方奥地農民は資本の缺如に惱むは勿論、農產物價格の下落と戰爭に伴ふ輸送手段の缺乏に多大の困難を感じてゐる、これら農民の

苦痛 を輕減する事は當面の主要問題でなければならない、それ故全國銀行家に對して速かなる農村金融、農村物價の引上に御助力をお願ひしたい

傍語

國都新京特別市康德五年度豫算はこの程漸く政府の査定が終り近く諮議會を召集諮問のうへ發表する運びとなつた▼康德五年と云へば今年である既に年の半ばを過ぎた六月になつてその年の豫算が漸く決りそうだなどいふところは恐らく世界中探してもあるまい▼豫算は決らなくとも仕事は豫定通りどし〳〵やつてゐるから市民は心配することはないと當事者は云つてゐるが▼豫定の仕事とは一體何を指すのか明瞭でないところに市民の不安があるのだ▼第一市中の道路の破損はどうだ如何に役所の自動車で眠りながら市公署通ひをやつてゐるやうとも血が通つてゐる人間であるならば車のショックで大體の見當はつくだらう▼市民からは遠慮なくもろもろの新稅を徵收するが日に見へる新しい事業も繼續事業も一としてやつてゐないところに疑惑を挾ませるのである▼康德五年といへば附屬地移讓第一年であり市民は市公署を信頼せりと云ふも或る種の不安を抱いてゐるのは事實である▼獨善秘密主義は惡結果こそ招來すれさらに益するところなし市公署は速かに豫算內容を市民に公示してその疑惑を拂拭することに努めよ

北支開發設立準備 八月頃迄に完了
資金は取敢へず借入金で

【北京四日發國通】北支開發株式會社および各子會社の設立に關しては既に現地及び中央兩當局間においてその大綱につき意見の一致を見、目下鋭意設立準備を進めてゐるが戰局の進展に並行し可及的速かに北支開發を促進せしむる必要があるので遲くとも八月頃には會社の設立を圖るべく諸般の準備を急ぐことゝなつた、これがため當初の豫定通り株式公募による時は會社設立の性質上年末に持越されることとなるので開發會社設立を急ぐ關係上これを變更し取敢へず興銀その他よりの借入金をもつてこれを賄ひ、以後の拂込完收をまつて返還することに大体方針の內定をみた模樣である、これと並行し子會社はその急を要するものから順次これを設立せしむる方針で、年內には親會社とゝもに交通、通信、石炭等の諸會社の設立をみることゝなるべく興中公司の解消は一擧にこれを行はず長蘆鹽、鐵鑛等興中關係事業を適當な子會社の設立を俟つて徐々にこれが解消をみる筈である、なほ北支開發の基本資金たる廿一億圓は大體今後五ケ年間に調達を行ふ筈であるが、北支土着資本の動員および第三國資本の參加によりその年限は短縮をみることゝならう

興中公司を解消
統制會社の子會社に融合

【東京國通】北支開發會社の設立に伴ふ興中公司の解消に關しては興中の主要事業が大部分統制事業に屬するため開發會社の下に設立される統制事業別子會社の設立とゝもに逐次これに溶け込む段取りとなつてゐるが、その解消形式に就てはこの程政府において大體左の如く方針を決定した

一、興中公司（資本金一千萬圓）は滿鐵の全額出資にかゝるものであるから、滿鐵はこれを額面通り一千萬圓として北支開發會社に對する出資の一部に充てる

二、開發會社は同會社法第十四條に基き經濟開發を促進するため特に統合調整を必要とする事業に對しては投資し得られることになつてゐるので、これを利用して滿鐵の右出資を改めて興中に對する出資に振り向け、興中をして既存事業を遂行せしめ事業別子會社の設立を俟つて逐次興中を解消せしめる

而して興中の事業中統制事業に屬せざる棉花ならびに倉庫業および採金事業の如きものはそれぞれ當該共同出資者に興中出資分を肩替りせしめることによつてこれが解消を圖る方針である

鮑觀澄氏上海着 聲明書を發表

【上海四日發國通】中華民國臨時最高顧問の資格を以て去る二日來滬し、臨時、維新兩政府合流問題に關し重大役割を演じつゝある鮑觀澄氏は四日午後六時宿舍アスター・ハウスにおいて左の如き要旨の聲明書を發表した

余の今次の來滬は臨時政府最高顧問の資格であるが余個人の希望は現地陸海軍出先當局及び維新政府諸要人と意見を交換し同時に新興の中支の狀況を視察して認識を改めたいのである、余の故鄕は江蘇省で兵火に生殘つた老父や兄弟には同情を禁じ得ないものがあるが余は數年來東亞の危機を認識して南北を奔走、日支双方當局の意思を疏通せしめ以て兵火を免れしむべく盡瘁した、日本當局は勿論中國南北當局特に李宗仁、白崇禧、宋哲元諸氏の如き數年來語り來つたが今日當時を回顧して感慨なきを得ない、南北兩政府合流問題は兩政府當局がすでに明確に宣言した如く中國は自己の分離破壞を願はず日本も亦侵略の意思なきを表示してゐる、このことは外部よりする離間挑發等の一切の陰謀を打破するに足ることの疑ひを容れない、但し戰爭後の混亂せる局面を一朝にして收拾安定せしむることは困難である、南北兩當局とも夫々その立場に根據あるはその成立事實によつて明かである、故に兩政府は早急に統一の實現を望むとはいへどもそれは相當の困難を伴ふものと思はれる、中國人は戰禍の苦痛を辛めたがこの苦痛のよつて來る所以を明かにしてこれを除き中國は一致協力奮ひ起つて眞の中國建設に邁進せねばならぬ

北支港灣事業は
新交通會社の手で遂行

【北京四日發國通】北支港灣の整備は北支開發の基礎工作としてその經營を交通會社をして一元的に經營せしむるか或は特殊の港灣會社を設立せしむるかにつき兩案があつたが、過般現地側と中央との間において折衝の結果北支諸港が奧地資源の積出港として有する重要性に鑑み、港灣施設は陸上運輸施設との間に緊密な連絡調整を保つ必要ありとの見地から、これが經營を北支開發會社の子會社たる交通會社（假稱）の附帶事業とし陸海運輸上一貫せる港灣設備を整備せしむる方針に內定した模樣である、すなはち港灣設備を獨立の會社とせしむる案は從來動もすれば鐵道が鐵道附帶事業としての設備を閑却し船積、倉庫、設備等海陸の有機的連絡を缺除し勝ちであつた弊を除去せんとする根據に立脚したものである、が今回の交通會社の附帶事業として北支各港の港灣設備をなすに當つてはこの點を充分考慮し、あくまで鐵、石炭、鹽、棉花その他北支資源の日本向け輸送の圓滑を圖ることを第一義とし、船會社の立場も參酌し合理的設備をなさしめる方針である

國府組織も大改造か
欺瞞策の一端

【上海四日發國通】近衛內閣の大改造による日本側の長期戰時体制の强化に驚愕した支那側はこれに對抗して長期抗戰の增强を圖るべく政府の大改造を斷行するであらうと一部で傳へられてゐる

噂によれば、孔祥熙を行政院長專任とし、財政部長に宋子文を据ゑ、外交部長に革命、外交の張本人として有名な第三黨系の陳友仁を持ち來り、空軍部を新設して錢大鈞を部長とし、實業部長に青幇の親分杜月笙を教育部長に羅家倫を置かんとするものであるが凡ゆる部門に亘り蔣介石が大本營において處理しつゝある現狀と、また國府の存在そのもの、曖昧なる狀態において以上の如き改組を行ふとしても何ら抗戰力の增强を意味するものでなく單に國民を欺瞞せんとする虛勢に過ぎざるものとされてゐる

濕式製錬調査

【京城支局】總督府では產金及特殊鑛物の增產計畫の遂行促進のため探鑛鑿岩機及び選鑛場の施設並に送電線の架設等國庫補助を以て具體化に邁進してゐるが從來鮮內各地の鑛山で一日五トン乃至七トン位の小規模の製錬を行うてゐる濕式製錬所が七百八十余の多數に達し居れるも機能不完備のため含有せる金の採取充分ならず今後之等小規模の濕式製錬を統制して既設乾式製錬所同樣の機能を發揮せしめて產金量の增加を圖るべく目下濕式製錬の實情を調査する事になり總督府產金課で着手した

ソ聯北方水路局長銃殺に處さる

【東京國通】ソ聯血の肅清工作は最近學界方面にまで及びソ聯の世界的支那學者として知られた學士院會員ウエーム アレクセーフ博士は反ソ的行爲の故をもつて失脚しその生死が危まれてゐる折柄、北極探險の權威ソ聯北方水路局長オット・シュミット博士が數日前遂に銃殺に處せられた事實が確實な筋から三日夜外務省に齎された、即ち本年三月二十八日のソヴィエト人民委員會議において北方水路局の昨年度業績を審議した結果、事業遂行上豫想以上に不成績であることを發見、シュミット博士ならびに黨政委員會議長コショールから昨年度の北方水路局の狀況を聽取したところ明かに北方水路局部內における破壞分子の計畫的な陰謀が暴露し、局長シュミット博士はその陰謀の首腦者と斷定され極秘裡に處刑されたものと見られてゐる

北鮮線管內
石炭割引運賃率改正

鐵道總局においては最近朝鮮內における石炭及び煉炭の價格昂騰に鑑み、北鮮線內における石炭、煉炭の貨物割引運賃率を左の通り改正、來る七月十日より實施することゝなつた

品目	取扱種別	粁程	割引率
朝鮮炭	車扱	百一粁以上	二割減
同	同	二百一粁以上	二割五分減
滿洲炭	同	同	二割五分減
煉炭	同	百一粁以上	二割減
同	同	二百一粁以上	三割五分減

久保田鑄鐵管 一萬噸增產

鞍山に工場を有する滿洲久保田鑄鐵管會社では今回事業擴張を行ふことゝなり、現在年二萬五千噸の鑄鐵管生產を來年三月末までに三萬五千噸と約一萬噸增產を圖ることゝなつたが、右資金は現在の資本金二百萬圓（全額拂込）を五百萬圓に增資して充當することになつてゐる

恤兵繪葉書作成

【北京二日發國通】今回陸軍省囑託として文展審査員川島理一郎、川端龍子、鶴田吾郎中澤弘光、伊原宇三郎畫伯等はこの程北京に到着、二日軍司令部を訪れたが、右五畫伯のほか近く軍事畫家の榎信太郎（步兵中佐）石井政二兩畫伯も來着、それぞれ皇軍活躍の戰跡や陣中風景などを陣地を驅け廻つてお得意の畫筆を揮ふことになつてゐる、これら畫伯は歸京の上恤兵繪葉書を作製し廣く恤兵資金を集めることになつてゐるが、中澤畫伯は蒙古方面で、川端畫伯は北京を中心としてそれぞれ三日北京發、大家の畫筆報國の行脚が開始される

朝鮮鐵道の 新線計畫

【京城支局】朝鮮鐵道局では十五年度に於て完成する中央線並に平元線の建設に局鐵全機關を擧げて之が順調なる進捗を期してゐるが右兩線の完成後國防と國策經濟の助長に最も重要性を帶び兩線を最も效果的に延いては滿浦線とも緊密なる連絡を强化する京元線鐵原より滿浦線順川に至る間二百粁の鐵道建設を計畫し準備を進めてゐるが愈よ之が所要經費約四千五百萬圓を明十四年度豫算に計上すべく本月末か來月上旬小林經理課長が東上し右の豫算編成につき關係各省と折衝を重ねる模樣である

奉天の中小業者 煙草組合結成

葉煙草輸入禁止以來滿洲國政府では葉煙草原料の配給統制を實施してゐるが、啓東、東亞、太陽等の大會社への原料割當は比較的圓滑に行はれてゐるに對し市內における協和第一新興、奉大、紅滿等の中小煙草公司は動もすれば割當洩れとなり、この結果第一、奉天兩公司は休業、協和公司は半休業の止むなきに至つてゐるので產業部當局ではこれ等中小煙草公司に原料割當を適正ならしめるため同業者を一貫とする煙草業組合を結成せしめることになり來る十一日同部より關係官來奉し具體的交涉に入ることゝなつた

「瓜生提督傳」完成

【東京國通】故瓜生海軍大將が昨年十一月逝去した際、大將の母校米國アナポリス海軍兵學校の老級友達が大將生前の日米親善に盡した功績を讃仰、米國海軍不朽の誇として「瓜生提督傳」の編纂を計畫中であつたが、その後大將の義兄三井の元老益田孝翁の心盡しと駐日米國大使館附海軍武官ビーミス大佐の斡旋により大將と血緣の益田太郎男（孝氏の長男）嗣子益田克信氏の半歲にわたる苦心によつて「日本帝國海軍アドミラル・バロン・瓜生外吉の想ひ出」と題する「瓜生提督傳」が完成、四日米大使を通じてル大統領夫妻へ二部、又スワンソン長官以下海軍當局ならびにアナポリス同窓生一同へ合計四百五十部を贈呈、この中三百四十二部は米國海軍當局の懇望により各軍港司令部及び各軍艦の圖書室に一部宛常備することに決定した

チエコ問題重大化と 獨伊樞軸の實力（下）
英、佛、伊、獨協定は夢物語り

英伊の利害妥協

英佛ソの三大國が廣大な領土を擁して極端な現狀維持を策してゐる今日、地理的にこの三大國にはさまつて狹少なる領土と貧弱なる天然資源しか持たず、而かも過剩なる人口を抱えてゐる獨伊兩國は國民が餓死せざらんがためには自然的な國土の發展、經濟勢力範圍の膨脹は誠に已むを得ない所である、イタリーが地中海沿岸及び東阿に於て執りつゝある發展政策、又ヒトラー總統の大ドイツ國建設の念願並びに東方進出政策、何れも當然のことゝ言ひ得る、而して前述の如く信念によつて結ばれた兩國がその各自の目的遂行のために相協力するのは素より言ふ迄もないことである、獨伊の發展を願はぬ諸國は成るべくローマとベルリンの仲に水を注すことを心掛ける、そして事ある毎に獨伊樞軸の弛緩を宣傳することに努めて居る

英伊會談が四月中旬に行はれ、同十六日協定が調印されたが、早くも世間ではこれを以てイタリーが獨伊樞軸に對する關心が薄らいでイギリスに接近したものゝ如く傳へたのである、然し眞實はさに非ず、イギリスの提案せる利害の妥協にイタリーが一先づ應じた迄の話である、而もこの協定發效の條件の一たるスペイン義勇兵の撤兵は完了してゐないのだ、ムソリーニ首相のローマ、ベルリン樞軸に對する熱意は前に引用した文句の通り依然として熾烈であることに間違ひはない

佛國と相容れず

イギリスは英伊協定成功を端緒として次ぎにはフランスとイタリーを協調せしめやうと努めてゐる、そして英佛伊の三國協定完成の曉にこれにドイツをも加へて四國協定にまで發展せしめ、昔のロカルノ協約の如くヨーロッパの平和保障、現狀維持政策を復活せんとの考へであるが、左樣に簡單に問屋が卸すであらうか

果然、佛伊の交涉は暗礁に乘り上げてゐる、ムソリーニ首相に交涉の熱がないのである、イタリーの言ひ分はフランスが依然としてスペイン人民戰線軍を援助してゐる限り佛伊の立場は全く相反してゐる協定などおよそ不可能な話だといふのである、更に今一つの根本的難關は佛ソ間の相互援助條約である、防共陣營を張つてゐるイタリーがソ聯と肩を組んでゐるフランスと仲間になれる譯けのものか考へて見ろ、といふのである、ムソリーニは五月十四日ゼノアで新主力艦の進水式に臨場した節、三萬の觀衆を前に獅子吼して民主々義國が合同して國家主義國を壓迫する樣なことがあらば獨伊の實力は直ちにこれに反擊を加へるだらうと凄文句を並べてゐる

イギリスは佛伊交涉の停頓に焦慮の形であり、イタリーに對して色々勸告してゐるが效き目が見えない、フランスに對してソ聯との條約を破棄せよとでもイギリスが忠告するなら或は話しが判るかも知れぬが、さもない限り打開は至難とみてよからう、英佛伊獨四ケ國協定など今日のところでは夢物語である

話題は元に戻るが、獨伊樞軸が磐固不動の强ざを示してゐる限りチエコ問題の解決は案外容易であらうと思はれる

（森本義隆記）

春季競馬 第二次終了
優勝レース成績

新京春季競馬第二次優勝レースは朝來よりの小雨模樣に祟られ折柄の日曜競馬も些か入場人員は少ないけれども、頗る華やかなる好レース續出に滿場を唸らせ優勝競馬の面目を持して華やかに幕を閉ぢた

×××

第二次チャンピオンレースは特別障碍二、八〇〇米に於て新鵬（松本）樂勝（抽古障碍レース二、八〇〇米）は賽玉（谷尾）七三キロの均量を背負つて何の苦もなく大馬身の差を以てゴールイン、玆に賽玉は障碍馬王の名に恥ぢざる成績を殘し二十四勝の好記錄をつくり上げたのである、騎手谷尾君の努力を讃へて置きたい

△△△△

（新古外馬二、四〇〇米）は前期優勝馬美光（吉滿）の再制覇となつた（春季抽籤馬二四〇〇米）は頗る興味あるレースを演ずるものとして多大の期待をかけられた通り、榮生（谷尾）遂にラストの功を奏して金文字塔を樹立したのである（各抽二、四〇〇米）は前期優勝馬丹友の不出場の爲些か淋しく本回は吉生、幸々邊りの爭覇を豫想されたる如く、幸々（內村）往年の力走を見せて優勝した、本日に於ける成績は左の通りである

△入場人員　二四六三名
△馬券賣上高　一一一、〇九〇圓
△搖彩票賣上高　一六、五五〇圓

最終日成績

△第一競馬（三頭二、〇〇〇米）1新勇（二分五六秒一）2南風、3惠駒、配當ー單八圓二〇、搖彩票1四九圓、等外六圓一〇

△第二競馬（三頭二、八〇〇米）1新鵬（三分五七秒二）2金大勇、3金進、配當ー單六圓五〇、搖彩票1九六圓等外一二圓

△第三競馬（五頭二、〇〇〇米）1新白龍（二分五九秒一）2金龍、3吉駒、配當ー單一一圓六〇、複1六圓六〇2七圓、搖彩票1一九七圓一〇、2四九圓二〇、等外二〇圓五〇

△第四競馬（四頭二、〇〇〇米）1奉天錦勝（二分五三秒四）2甲子、3新松綠、配當ー單八圓四〇、搖彩票1一六六圓四〇、等外一三圓八〇

△第五競馬（五頭二、八〇〇米）1賽玉（四分一二秒）2高丸、3舞姬、配當ー單二〇圓四〇、複1九圓二〇、2六四圓、搖彩票1二五六圓、等外二六圓六〇

▲第六競馬（六頭一、八〇〇米）1八萬（二分三〇秒四）2新京豆、3第二淡洼、配當ー單一八圓、複1一〇圓、2一六圓一〇、搖彩票1三〇七圓二〇、2七六圓八〇、等外二四圓

△第七競馬（一四頭二、四〇〇米）1幸幸（三分二〇秒四）2吉生、3來北、配當ー單一一圓四〇、複1七圓、2一一圓七〇、2二五圓六〇、搖彩票1七三九圓二〇、2三一一圓二〇、3一〇五圓六〇、等外三七圓七〇

△第八競馬（四頭一、八〇〇米）1妙妙（二分三〇秒二）2趙鵬程、3泉山、配當ー單一三圓九〇、搖彩票1三二六圓四〇、等外二七圓二〇

△第九競馬（八頭二、四〇〇米）1美光（三分一〇秒）2金駒、3出輪、配當ー單八圓複1五圓九〇、2八圓、3二四圓一〇、搖彩票1一〇三〇圓四〇、2二九四圓四〇、3一四七圓二〇、等外七三圓六〇

▲第十競馬（九頭二、四〇〇米）1榮生（三分三一秒）2勝登、3午隆、配當ー單二四圓五〇、複1八圓三〇、2一五圓二〇、3七圓二〇、搖彩票1九六三圓二〇、2二七五圓二〇、3一三七圓六〇、等外五七圓三〇

△第十一競馬（三頭一、八〇〇米）1海星（二分二三秒一）2東鄕、3普飛雲、配當ー單九圓八〇、搖彩票1二九二圓二〇、等外三六圓五〇

△第十二競馬（六頭一、八〇〇米）1福孝（二分四〇秒四）2公山、3日昇旗、配當ー單二一圓、複1一一圓、2一二圓七〇、搖彩票1三七三圓七〇、2九三圓四〇、等外二九圓二〇

△第十三競馬（七頭一、八〇〇米）1駒光（二分四四秒四）2新京神風、3叉幸、配當ー單九圓八〇、複1七圓四〇、2一〇圓九〇、搖彩票1四二四圓九〇、2一〇六圓二〇、等外二六圓五〇

それが愛孃の遺志
餘生捧ぐ兵士ホームへ 今は空しき追憶拂ひ
涙ぐましき奉仕 岩間喜久子夫人

在京部隊の兵士達が日曜、祭日の外出に潤ひを與へる憩ひの庭、關東軍酒保倶樂部内兵士ホームに奉仕する滿洲國防婦人會の人々の涙ぐましい努力は兵士達の感謝の的となり「小母さん、小母さん」と慕はれてゐる、この兵士ホームの奉仕は寛城子分會ホーム係員の下に各分會廻り持ちの當番で行つてゐるもので、五日は寛城子分會の人々が熱心にお汁粉やおすしの接待にいそしんでゐたが、その先頭に立つて何くれとなく働いてゐる婦人こそ同分會副長であり兵士ホーム係員である岩間甲斐之助氏夫人喜久子さんである

舞踊

同夫人は人も知る若き舞踊の天才として新京陸軍病院慰問團の華と謳はれたたつた一人の愛孃多惠子さんを昨年十二月中旬大經路分會の人々と共に陸軍病院の舞台に病を押して「兵隊さんが喜ぶから半分だけでも踊りませう」と出演遂に病重り一月三日まだ十四歳の若さで失ひ、忌明に際して一千七百圓を國防獻金として本社に寄託したことはまだ記憶に新たなことである、その後哀寂極まりなき裡にもすべてを長き夫の心に委ね、感謝を以て

餘生

を過すべく進んで兵士ホーム係員となり日曜日毎に兵士達と會ふのを樂しみとしてゐたがやはり忘れ切ることの出來ない親心であつた、先日故人のおもかげを偲んで多惠子さんの學んだ西廣場小學校長瀬川順平氏の手になる「軍國にほふすゞ蘭」との題字を得て一卷の書を發行したが、その中の一節の文こそ此の親心を切々と現してゐる

「多惠子さん、あなたが夢の様に逝かれし後の淋しさ、たとへ様もありません、折にふれ、ものにふれ悲しみのこみあげしくるひとときは恥しき迄取みだし泣く私等であります、殊に淋しく寢た永き冬の夜半など過ぎに寢て居たあなたが居ないと知つた瞬間お母さんのやるせなさ淋しさ悲しさ、たとへ様もありません

十三年間片時はなれずに共にこの様にホームに奉仕して元氣な兵士達の姿を見るにつけお汁粉作る手を止めて瞼に浮ぶは今は亡き愛孃の姿であつた、この日夫人は涙の中に自分の所屬する分會が當番となつたに際して金一百圓を兵士ホーム事業資金として

寄附

したが、先に國防會館建設費として金一千圓、婦人會新京支部事業資金として金一百五十圓の寄附があつたに引續いての寄附であり婦人會でも非常に喜ぶと共にその親心を思ひ涙ぐんでゐる（寫眞は思ひ出集軍國にほふすゞ蘭）

經濟使節を中心に盛大な夜會展く
五日中銀主催の晩餐會

中銀主催のイタリー經濟使節團一行十八名の歡迎晩餐會は五日午後七時より中銀倶樂部に於て盛大に開催された、コンテイ團長夫妻以下十六名にコルテーゼ公使、タノール通商代表、駐哈領事マッセイ氏を主賓に中銀側からは田中總裁夫妻、岡副總裁以下各理事課長出席し陪員として張國務總理夫妻、臧參議府議長、橋本協和會本部長、星野長官夫妻、韓經濟部大臣夫妻、加藤大使館參事官大橋參議、齊接伴委員長、小林大佐、片倉中佐、秋丸少佐、于市長、神吉次長夫妻、岸、西村各次長、廣瀬電々總裁、松田興銀理事、武部日滿商事社長、山西鑛發理事長、田油化工業代表木村鮮滿拓植理事、龜山政務、松田企畫、靑木金融、堀内各司長、松木秘書官、王、石崎各商工公會副會長、竹本大興公司理事長、大村正金支配人、李益?韓經理、田通發號董事、惠興成號經理、島名新京銀行頭取、秋山東拓支配人、小野國通理事、笠神大新京主幹、上田本社代表等在京名士百餘名列席、多數夫人を交へ殊に永らく歐洲にあつた田中總裁夫妻の豐富な話題と星野長官夫人の巧みな英語を中心に宴は和かに進められデザートコースに入るや田中總裁起つて挨拶を述べて乾杯すれば、コンテイ團長はこれに對して謝辭を述べて座談に移り、折柄雨上りの白山公園に仕掛け煙火が華かに打ち上げられ一同興を盡して同九時和氣靄々裡に散會した【寫眞は會場と餘興の打上げ煙火】

折柄の降雨衝き防衛訓練續行
―同講習會第五日目―

去る一日から日滿軍人會館に於て開催中の全滿防衛講習會第五日目五日は大經路署管下防護團の防衛訓練を首都警察廳關口副總監統監の下に實施小松原司令官以下幕僚講習員見學した、この日防衛訓練實施に先立ち午前八時より一時間に亘り首都警察廳講堂で森田警務科長より首都警察廳警護計畫の説明あり、次いで九時三十分より大同大街三中井百貨店に於て空襲下に於ける客の避難誘導訓練を實施午前中の日程を終り、午後は一時より大經路署管内の群衆に雜沓を極める新市場附近及西五馬路附近の兩所に於て家庭防護團の警護傳達、避難、交通整理防火訓練の實施

夜は午後九時半より豐樂劇場の燈火管制及避難一部の訓練ありいづれも飛行機上より燒夷彈を投下或は爆煙筒等を使用して實戰を髣髴せしめる猛訓練に極めて好成績裡午後十時日程全部を終了した

屋台ごと燒く
燒鳥屋御難

五日午前三時十五分頃富士町三丁目一四山城キヨさん及加藤重右ヱ門氏經營の燒鳥屋臺店が燃燒さらに同町十三瀨下金氏方倉庫に燃え移らんとしたが、急遽驅けつけた祝町消防署の活躍によつて屋臺店二軒を全燒して同四十分鎭火した、原因は殘火の不始末と見られてゐる、損害は百圓

伊太利經濟使節「條約調印の實況」
滿伊交換映畫のトップに

曩に來京せる伊太利親善使節團パウルッチ團長一行滯京中の行動は全部政府當局の依囑に依り滿洲映畫協會でニュースとしてカメラに收め近く伊太利に記念として贈ることゝなつてゐるがこの度來京した經濟使節團と滿洲國當局間に通商、經濟條約締結が纒り正式調印の時は滿映が全部これをカメラに收め歷史的ニュース映畫として全滿各館に上映する外伊太利ルーチェ映畫社にも送り滿伊ニュース映畫交換のトップを切らんと計畫してゐる

京吉マラソン選手
追加候補決定
本社主催

六月十九日本社主催で擧行される京吉マラソン新京代表選手十二名は三日の記録會で正式決定したが曩に發表せる九名の外三選手名は左の如くである

- 渥偷松（需品局）
- 白利洽（市公署）
- 佐藤八郎（需品局）

シャム國
海軍留學生
一百十名故國へ

【神戸國通】友邦シャム國海軍が三年前日本に送つた海軍留學生二百十名は神戸三菱造船所で建造の五隻の潛水艦に分乘、五日午前十時神戸出帆故國へ向つて處女航海の途に就いた、二ケ年間の育ての親海軍軍令部八代大佐等教官十名はこの日港外までランチを馳つて一行を見送り、印象深い日暹交驩の情景を展開した

徐州戰捷記念
奉天市民運動會

徐州戰捷記念奉天市民運動會は、協和會市本部主催のもとに五日午前十時より國際運動場で擧行、小雨降る惡天候にも拘らず會長代理金市長はじめ役員各分會員ならびに一般觀衆多數參集、定刻入場式に次いで國旗揭揚、國歌合唱終つて金市長より戰捷祝賀「勝

一年間秘めた母の訃を
坂田憲兵曹長の父
涙ぐましい軍國美談

暴支膺懲の聖戰に出征、一死奉公國に殉じた勇士の遺家族に對しては、われ〳〵は常に自ら感謝の頭が下るのであるが、玆に銃後に在つて戰地のわが子に母の訃を一年間秘した軍國談がある

□

この主人公は劍道四段で全滿にその名を知られた現承德勤務の憲兵曹長坂田勝氏（三二）である、氏は昭和七年一月十五日新京に赴任、直ちに吉林憲兵分隊附として着任、爾來齊々哈爾、昂々溪、海拉爾、富拉爾基等各地に轉任昭和十年四月承德憲兵分隊附となつたが昭和十二年四月卅日「母佐篤」の電報に接した、急遽歸鄕した氏は七年振りで母の枕頭に座し看病の甲斐あつて母堂の病勢は大分快方に向つたので、氏は一應歸任し軍務にいそしんでゐたが、去る四月十八日になつて突然鄕里の農事試驗場に勤務してゐる父甚七氏（五八）より次のやうな手紙が屆いた（原文のまゝ）

前略　度々母の病狀の見舞に預りましたが母は昭和十二年八月廿五日死亡致しました、遺言により勝に通知せざる父の胸中と、通知を受けざる勝の悲ひは同じ心痛です

何卒時局と遺言により諒解下さい、父より

軍籍に在る氏の心に些の動搖があつてもといふ溫い母の心と、父の悲しい決心より實母の喪は一年近くの間秘されてゐたのだ、感慨にうたれた中田隊長は早速隊全員を講堂に集めて「わが分隊に斯の如き母を持てる坂田曹長の在るは誠に隊の譽れである」と報告隊全員孰れも亡き坂田曹長母堂の冥福を祈るのであつた

リーグ戰績

	早大	明大	法政	慶應	立教	帝大	試合	勝數	引分	勝點
早大	×	2	1	1	1	2	10	7	0	7
明大	0	×	1	2	2	2	10	7	0	7
法政	1	1	×	1	0.5	2	10	5	1	5.5
慶應	1	0	1	×	1	2	10	5	0	5
立教	1	0	1.5	1	×	1	10	4	1	4.5
帝大	0	0	0	0	1	×	10	1	0	1
敗數	3	3	4	5	5	8				

慶應雪辱
早慶第一回戰
7―5

【東京國通】東京大學野球リーグ戰の掉尾を飾る早慶二回戰は相變らず多數の觀衆を集め五日午後一時半から神宮球場において天知（球）坪井、吉相、角田（壘）四氏審判、慶應先攻に開始された、慶應はこの日手堅き戰法、果敢な攻擊と成田新人投手の善鬪と相俟つて强豪早大を破り見事七對五で雪辱した、この結果早明は七勝三敗の同成績となり來る十一日覇を爭ふ一戰を交へることゝなつた

關東學生陸上
第一日成績

【東京國通】第廿回關東學生陸上競技對抗選手權大會第一日は四日午後零時四十五分から神宮競技場で擧行、第一部決勝の結果左の如し

△砲丸投　1神代義郎（日大）一二米九六、2藤田（文理）、3水倉（日大）
×得點―日大（十點）、文理（六點）、慶應（三點）

△百米　1矢澤正雄（專修）一〇秒六、2金田（慶應）、3向井（文理）
×得點―慶應（八點）、專修（六點）、文理（六點）、早大（一點）

△四百米リレー決勝　1早大（小杉、甲賀、山田、稻益）四三秒五、2慶應、3文理
×得點―早大（六點）、慶應（五點）、文理（四點）、專修（三點）、法政（二點）、日大（一點）

第一日の各校總得點
文理大　三八點四分ノ一
日大　三二點四分ノ一
早大　二四點二分ノ一
慶應　二四點

砂四、2大澤（日大）、3林和引（早大）
×得點―專修（七點）、日大（七點）、早大（四點）、帝大（三點）

△走幅跳　1田中弘（早大）七米〇三、2井上（日大）、3田島（文理）
×得點―文理（七點）、早大（六點）、日大（五點）、中央（二點）、慶應（一點）

△棒高跳　1小畑次郎（文理）三米七〇、2井上（日大）、3安納（中央）
×得點―文理（六點四分ノ一）、日大（五點四分ノ一）、早大（五點二分ノ一）、中央（四點）

△圓盤投　1藤田喜代次（文理）四一米五二、2本儀（慶應）、3寺村（日大）
×得點―文理（九點）、慶應（七點）、日大（四點）、法政（一點）

△千五百米　1金三植（專修）四分一〇

專修　一六點
中央　六點
法政　二點
帝大　三點

半年間も毎月獻金
而も一白系露人
中央通署に集る銃後の赤誠

去る一日から今日まで中央通署に獻納された銃後の赤誠國防獻金及皇軍慰問金は左の通りである

▲金二圓、富士町二丁目七、義昌公司方止宿露語教師白系ロシア人イヤ・レベヂワ氏（皇軍慰問金）
▲金七十圓、千鳥町一ノ三、北山シナ子さん（國防獻金）
▲金二圓三十五錢、桔梗町二丁目一〇の二工藤晃氏（國防獻金）
▲金二十圓、祝町三丁目一三堀シオさん（皇軍慰問金）

右の中露人イヤ・レベヂワ氏（二四）は支那事變勃發以來皇軍の勇猛果敢な活躍に感激し昨年末頃より毎月二圓宛を皇軍の慰問金として中央通署を通じ獻金して來たものでその奇特な行爲は係官をいたく感動させてゐる

北滿視察を終へ
拓相哈市着

北滿移民地視察を終へ五日午後零時廿分再度哈爾濱に飛來した大谷拓相は宿舍ヤマトホテルで晝食少憩後同一時半濱江省公署、岡村部隊を歷訪、さらに同三時郊外王兆屯の移民訓練所視察に向つたが宿舍ヤマトホテルで左の如く語る

移民現地はさき頃入植したばかりで將來うまくやつて行くだらう、現地を見た結果移民方針は今後とも計畫通りどし〳〵進めて行く、兎に角元氣で樂しくやつてくれてゐるのは心强く嬉しかつた

なほ拓相は五日夜ホテルにおける日滿官民合同の歡迎晩餐會に臨み、六日午前八時發飛行機にて佳木斯に向ひ同方面視察後牡丹江より北鮮經由歸國の豫定

哈市の兩淸眞寺
確執淸算
一致反共へ邁進

二萬の回敎徒を有して全滿に隱然たる勢力を有する在哈東西兩淸眞寺は多年に亘る兩寺間の宗派的確執を淸算、近く大同團結し全滿に魁けて反共の大理想に立脚し强固なる結束下に一大反共大會を開催する筈で、多年に亘つた兩寺間の宗派的確執淸算は時局柄多大の注目を惹いてゐる

電々管理局招宴

滿洲電々會社新京管理局では四日午後七時より三笠町住吉で市内各ラヂオ代賣營業者並びに在京新聞通信關係者を招待した

消息（ラヂオ）

新京驛でマイクから流れて來る改札開始列車發着の通知は旅客は無心に聞流してゐるが、あれだけ喋るのにも相當な苦心が要る、言葉使ひやアクセントの高低を注意したプリントの厚い教習書まであるのだから人知れぬ苦心といふべきである▲それからあらぬか最近の放送は列車出發の際の「螢の光」のレコードと共に評判が良い、「螢の光」の方も非常に感じがよい、先日東條中將の離京の際も夫人を送る婦人會員がこれに和して合唱して効果一〇〇％であつた▲それから驛前のビューロー二階觀光協會から列車到着の際街頭に放送してゐる觀光案内のレコードもそこらの下手なアナウンサーよりもうまいが、時々機械の加減か風邪を引いた樣な聲になるのは一寸困ります

天氣と氣溫

けふの天氣　南よりの風曇一時晴
きのふ氣溫　最高一七度五　最低一四度